2024年7月4日

各　位

会社名　三櫻工業株式会社
代表者　取締役社長　竹田　玄哉
（コード番号：6584 東証プライム）
問合せ先　執行役員 ガバナンス統括本部長　松本　安生
（TEL.03-6879-2622）

「ロボットテクノロジージャパン」に実証試験中のAGV/AMR/ロボット専用バッテリーパックを展示

三櫻工業株式会社（以下、「当社」）は、2024年7月4日（木）より6日（土）までAichi Sky Expo（愛知県国際展示場／愛知県常滑市）で開催中の展示会「ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2024 （ロボットテクノロジージャパン)」にて、実証試験中の新規開発製品「AGV/AMR/ロボット（※１)」用バッテリーパック」を展示します。

本製品は、当社の新事業の一つとして開発を進めてきたものです。

１.「AGV/AMR/ロボット専用バッテリーパック」概要

車載向けのリチウムイオン電池セルを採用し、日本の国産バッテリーパックとして最薄/小型を目指しています。安全性については、当社独自開発のBMU(Battery Management Unit)による電圧監視および緊急時のフェイルセールで安全性を担保し、搭載する AGV/AMR/ロボット製品との通信機能（イーサネット/CAN）による充放電制御を可能とします。

当社が自動車部品製造で培ってきた知識・ノウハウを活かし、安定した供給も実現します。

専用Webサイト： https://nbh-battery.sanoh.com/

２.開発の背景

AGV/AMR/ロボット製品は、製造業や物流業における無人化/省人化ニーズにより、今後大きな成長が見込まれている分野です。今後は、人・障害物検知センサーや自律制御システム搭載が必須となり、搭載されるバッテリーには従来の鉛電池よりもハイパワーかつ高エネルギー密度のリチウムイオン電池が必要となっています。

当社の自動車部品製造工場内では物流設備の多くを内製しており、今回のバッテリーパック開発は自社工程からのニーズも取り入れたものとなります。

３.開発状況と今後の計画

・社内にて実機搭載による走行テストを実施、性能検証済

・現在は社内にて実証試験中。社外パートナーとも連携

・2025年より販売開始予定

４．「ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2024 （ロボットテクノロジージャパン)」展示概要

展示会名： ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2024（ロボットテクノロジージャパン）

主　　催： （株）ニュースダイジェスト社・愛知県機械工具商業協同組合

開催日程： 2024年7月4日（木）～7月6日（土） 10:00～17:00 *最終日6日(土)は16:00まで

会　　場： Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）

展示ブース： E13

【当社展示概要】

・AGV/AMR/ロボット専用 超薄型リチウムイオンバッテリーパック(実証実験中)の展示

高容量のリチウムイオン電池セルを使用した、軽量かつ超薄型の AGV/AMR/ロボット専用バッテリーをご提案します。バッテリー重量と高さは、市場同等品と比べて約半分（※２）となるため、構内物流の効率化や省エネによる CO_2 削減にもつながります。

・工程の自動化に関する設備製作のご提案

全世界に広がる当社製造拠点の量産設備をつくり続けてきた幅広い観点から、製造設備に関する困りごとをお伺いし、設備製作のご提案を行います。

展示会 Web サイト： https://robot-technology.jp/

５．業績に与える影響

2025年3月期の当社業績へ与える影響は軽微です。

以　上

※１　AGV: 無人搬送車(Automated Guided Vehicle)、AMR: 自律走行搬送ロボット(Autonomous Mobile Robot)、ロボット: ロボットハンドやリフト等の“自律制御”で複雑な作業を行う機器

※２　当社調べ